

## 安積桑野会総会あいさつ

平成28年9月10日(土) 15:45～  
於安積歴史博物館講堂

平成28年度安積桑野会総会が、130周年記念式典が盛大に挙行された一昨年に引き続きここ旧本館講堂で開催できますこと、誠におめでとうございます。

○学校の近況については、「安高PTAだより」「学校案内パンフレット」~~「安積桑野会だより」~~＜今回は未配布＞に掲載されていますので、6月までの部活動の状況等その詳細につきましては、そちらに譲りますが、少しだけ紹介します。

～文化系部活動の活躍（安高PTAだより）～

また、129期生の進路状況について少しお話しします。

～129期生の頑張り～

安積の精神である「開拓者精神」が端的に表れたのが、この春から東京大学と京都大学が初めて導入した推薦入試において、県内で唯一、合格者を1名ずつ出して、パイオニアたる安積ブランドを全国に発信し、後輩たちに大きな刺激を与えました。東京大学工学部の合格者は本校の生徒会長も務めた生徒ですが、彼は震災の課題に建築の観点から取り組みたいと考えているようです。

本日発行の「桑野会報第47号」に私は「安積と夏目漱石没後百年をめぐって」と題する文章を掲載しましたが、それと同趣旨の内容を、今年度発行の「東京桑野会会報No.38」、「仙台安積桑野会々報第38号」、更に8月15日発行の「安積桑野会だより第25号」にも書いております。国語教師である私にとって、大正5（1916）年12月9日に永眠した「夏目漱石没後百年」は大変重いものであることから、ご容赦願いたい旨、書きました。

その中で、安積と愛媛松山、漱石、仙台の不思議な繋がりを書いたのですが、反響もありまして、8月下旬に90期の阿久津さんが来校し、東京専門学校（現早稲田大）時代の朝河貫一が、講師であった漱石のバイロンの講義を受けていたことがわかりました。

没後百年に因む様々な企画・催しの一環として、今年1月3日に放映されたフジ系テレビドラマスペシャル「坊っちゃん」（「嵐」の二宮和也主演）に、「旧本館」安積歴史博物館の講堂や廊下が何度も出てきたのを御覧になったと思います。（校舎全景は、CGコンピュータグラフィックスで不自然に縮められてOB・OGには、かなり不評だったようです。）

また、9月24日（土）にスタートする「NHK土曜ドラマ 夏目漱石の妻」にも、「旧本館」の1階西側の扉のところで夏目鏡子役の尾野真千子さんが漱石に手を振る場面があります。（4月1日にロケ）連続4回の中で猪苗代の「天鏡閣」は長時間出てくるとは思いますが、「旧本館」は旧制一高・東大の場面で短時間のようです。

○さて、昨年度の総会におきまして、会長さんを含めた役員改選があり、安孫子会長さん率いる新役員の方々には大変お世話になっております。次の140周年に向けて新たな体制で新たな一步を踏み出したことは、大変意義のあることではないかと考えております。

同窓生の皆様にも、何かと御協力をいただくことがあるかと思いますが、今後とも本校の教育活動に御理解と御支援を賜りますようお願い申し上げます。

安積桑野会の益々の発展と会員の皆様が、140周年、150周年に向けて、益々お元気で活躍なされますようお祈りいたしまして、挨拶と致します。

本日は、安積桑野会総会の開催、誠におめでとうございます。

## 懇親会挨拶

平成28年9月10日(土) 17:30～

於ホテルハマツ

♪ 昼の講演会では、本校81期生、元自治医科大学教授でJCHOうつのみや病院院長・草野英二氏の「腎臓病と老化の関係」と題する講演を聴かせていただきました。間もなく還暦を迎える私にとって大変有意義な講演でありました。

JCHO ジェイコー Japan Community Health care Organization  
独立行政法人地域医療機能推進機構

昼の総会でも話したように、本日発行の「桑野会報第47号」に私は「安積と夏目漱石没後百年をめぐって」と題する文章を掲載し、それと同趣旨の内容を、東京、仙台の桑野会会報、安積桑野会だよりにも書いていることについて、国語教師である私にとって、「夏目漱石没後百年」は大変重いものであることから、ご容赦願いたい旨、釈明しています。

その中で、安積と愛媛松山、漱石、仙台の不思議な繋がりを書いたのですが、反響もありまして、8月下旬に90期の阿久津さんが来校し、東京専門学校（現早稲田大）時代の朝河貫一が、講師であった漱石のバイロンの講義を受けていたことが判明しました。

また、没後百年に因む様々な企画・催しの一環として、今年1月3日に放映されたフジ系テレビドラマスペシャル「坊っちゃん」（「嵐」の二宮和也主演）に、「旧本館」安積歴史博物館の講堂や廊下が何度も出てきたこと、

更に、9月24日（土）にスタートする「NHK土曜ドラマ 夏目漱石の妻」にも、「旧本館」の1階西側の扉のところで夏目鏡子役の尾野真千子さんが漱石に手を振る場面があることを紹介。（4月1日にロケ）

連続4回の中で猪苗代の「天鏡閣」は長時間出てくると思いますが、残念ながら「旧本館」は旧制一高・東大の場面で短時間のようです。

いずれにせよ、ミニコンサートや講演会の会場として使われるなど、これからも様々な形で「旧本館」安積歴史博物館が活用され、今まで以上に全国的に知られるであろうことは嬉しい限りであります。

この懇親会で、安積桑野会会員の皆様がさらに強い絆で結びつき、140周年、150周年に向けてますますお元気で活躍なされますようお祈りいたしまして、簡単ではありますがご挨拶といたします。